

健 対 第 209 号
令和 3 年 5 月 6 日

富 山 県 医 師 会 長 } 殿
各 郡 市 医 師 会 長 }

富山県厚生部健康対策室長
(公 印 省 略)

予防接種時の間違いの報告について

予防接種時の間違いについては、平成 25 年 3 月 30 日付け健発 0330 第 2 号厚生労働省健康局長通知別添「定期接種実施要領」において、市町村長は定期接種を実施する際、間違いの発生防止に努めるとともに、間違いの発生を迅速に把握できる体制をとることとされており、また、間違いを把握した場合には都道府県を經由して厚生労働省健康局健康課に報告することとされています。

今般、令和 2 年度中に県内市町村で発生し、厚生労働省健康局健康課へ報告した間違いの概要、ワクチン別の集計は別紙 1、2、3 のとおりですので、その内容についてご了知いただくとともに、取扱いに十分ご留意の上、貴会員への周知にご配慮いただきますようお願いいたします。

また、別添「予防接種による間違いを防ぐために」についても参考としてあわせてお知らせします。厚生労働省ホームページ (<https://www.mhlw.go.jp/content/10900000/000535417.pdf>) に掲載されています。

事務担当 健康対策室感染症対策課
感染症対策推進班 廣澤
電話番号 076-444-8920



予防接種の間違い報告書

間違いの態様	間違い 件数	備考
1. 接種するワクチンの種類を間違えてしまった。（2. を除く）	3	
2. 対象者を誤認して接種してしまった。	4	
3. 不必要な接種を行ってしまった。（ただし任意接種だとしても、医学的に妥当な説明と同意に基づくものであれば含めない）	11	
4. 接種間隔を間違えてしまった。（間隔を短くしてしまったあるいは長くしてしまった）	44	
5. 接種量を間違えてしまった。	0	
6. 接種部位・投与方法を間違えてしまった。	0	
7. 接種器具の扱いが適切でなかった。（8. を除く）	0	
8. 既に他の対象者に使用した針を使う等、接種器具の適切でない取り扱いのうち、血液感染を起こしうるもの。	0	
9. 期限の切れたワクチンを使用してしまった。	7	
10. 凍らせてしまう、冷蔵されていなかった等、不適切な保管をされていたワクチンを使用してしまった。	0	
11. その他	1	

予防接種の間違い報告書

「間違い」の態様	具体的内容	「間違い」が起きた日	ワクチン (本来接種すべき ワクチンを記載)	間違いの内容	
				具体的な内容	間違いの 人数
1	9. 期限の切れたワクチンを使用してしまった。	R2. 4. 3	MRワクチン	期限切れのワクチンを気づかずに接種してしまった	1
2	9. 期限の切れたワクチンを使用してしまった。	R2. 4. 7	MRワクチン	期限切れのワクチンを気づかずに接種してしまった	1
3	9. 期限の切れたワクチンを使用してしまった。	R2. 4. 8	MR	有効期限がR2. 3. 17のワクチンをR2. 4. 8に接種した。	1
4	4. 接種間隔を間違えてしまった。(間隔を短くしてしまったあるいは長くしてしまった)	R2. 4. 24	日本脳炎	MRワクチン接種後25日しか期間をあけず日本脳炎ワクチンを接種した	1
5	4. 接種間隔を間違えてしまった。(間隔を短くしてしまったあるいは長くしてしまった)	R2. 5. 1	H i b 肺炎球菌	初回接種後27日以上あけるべきところ、21日目で接種した。	1
6	4. 接種間隔を間違えてしまった。(間隔を短くしてしまったあるいは長くしてしまった)	R2. 5. 15	日本脳炎	生ワクチン(MRワクチン)を5/1に接種し5/15(14日間隔)で日本脳炎を接種した。	1
7	4. 接種間隔を間違えてしまった。(間隔を短くしてしまったあるいは長くしてしまった)	R2. 5. 18	水痘	初回接種後3ヶ月以上あけるべきところ、2ヶ月と22日目で接種した。	1
8	4. 接種間隔を間違えてしまった。(間隔を短くしてしまったあるいは長くしてしまった)	R2. 5. 18	B型肝炎	2回目接種後139日以上あけるべきところ、41日目で接種した。	1
9	3. 不必要な接種を行ってしまった。	R2. 5. 23	風しん第5期 (MRワクチン)	抗体検査の結果、定期接種非対象であったにもかかわらず、接種を行った。	1
10	9. 期限の切れたワクチンを使用してしまった。	R2. 6. 2	風しん第6期 (MRワクチン)	風しんの第5期の定期予防接種において、MRワクチンの有効期限を確認せずに接種。21日間有効期限が切れていた。	1
11	3. 不必要な接種を行ってしまった。	R2. 6. 5	肺炎球菌	11ヵ月より初回接種の場合は2回終了であるが、4回接種を行ってしまった	1
12	4. 接種間隔を間違えてしまった。(間隔を短くしてしまったあるいは長くしてしまった)	R2. 6. 5	四種混合	1期初回3回目の12月13日より180日以上の間隔があいていない。	1
13	3. 不必要な接種を行ってしまった。	R2. 6. 5	Hib	11ヵ月より初回接種の場合は2回終了であるが、3回接種を行ってしまった	1
14	4. 接種間隔を間違えてしまった。(間隔を短くしてしまったあるいは長くしてしまった)	R2. 6. 7	四種混合	接種開始時期より1日早く接種した。	1
15	4. 接種間隔を間違えてしまった。(間隔を短くしてしまったあるいは長くしてしまった)	R2. 6. 10	H i b	初回3回目から追加接種の間隔が短かった	1
16	3. 不必要な接種を行ってしまった。	R2. 6. 27	風しん第5期 (MRワクチン)	風しんワクチンを抗体価16倍で実施	1
17	4. 接種間隔を間違えてしまった。(間隔を短くしてしまったあるいは長くしてしまった)	R2. 6. 30	B型肝炎	1回目の2月12日より139日以上の間隔があいていない。	1
18	4. 接種間隔を間違えてしまった。(間隔を短くしてしまったあるいは長くしてしまった)	R2. 7. 1	B型肝炎	1回目の2月19日より139日以上の間隔があいていない。	1
19	4. 接種間隔を間違えてしまった。(間隔を短くしてしまったあるいは長くしてしまった)	R2. 7. 22	小児用の肺炎球菌	追加接種は、3回目終了後60日以上開けるべきを、35日で接種	1
20	4. 接種間隔を間違えてしまった。(間隔を短くしてしまったあるいは長くしてしまった)	R2.7.31	日本脳炎	日本脳炎2回目を7/15に接種し、7/31(16日間隔)で日本脳炎の追加接種した	1
21	3. 不必要な接種を行ってしまった。	R2. 8. 1	風しん第5期 (MRワクチン)	抗体検査の結果、定期接種非対象であったにもかかわらず、接種を行った。	1
22	4. 接種間隔を間違えてしまった。(間隔を短くしてしまったあるいは長くしてしまった)	R2. 8. 7	4種混合	MRワクチン接種後26日で4種混合のワクチンを接種した	1
23	3. 不必要な接種を行ってしまった。	R2. 8. 8	風しん第5期 (MRワクチン)	抗体検査の結果、定期接種非対象であったにもかかわらず、接種を行った。	1
24	4. 接種間隔を間違えてしまった。(間隔を短くしてしまったあるいは長くしてしまった)	R2. 8. 18	二種混合2期	二種混合ワクチンの定期接種(11歳)を10歳で接種してしまった。	1
25	4. 接種間隔を間違えてしまった。(間隔を短くしてしまったあるいは長くしてしまった)	R2. 8. 19	日本脳炎経過措置 追加	本来2回目から追加まで6か月あけるべきところを、21日しかあけずに接種したものを。	1
26	4. 接種間隔を間違えてしまった。(間隔を短くしてしまったあるいは長くしてしまった)	R2. 8. 21	日本脳炎1期追加	初回2回目から180日以上の間隔をあけて接種するところ、170日で接種した。	1
27	2. 対象者を誤認して接種してしまった。	R2.8.26	日本脳炎	日本脳炎追加を8歳5か月で接種した。	1
28	4. 接種間隔を間違えてしまった。(間隔を短くしてしまったあるいは長くしてしまった)	R2. 8. 26	H i b	2回目接種後27日以上あけるべきところ、27日目で接種した。	1
29	11. その他	R2. 8. 28	4種混合	生後3か月から対象の所、2か月児に接種した	1
30	4. 接種間隔を間違えてしまった。(間隔を短くしてしまったあるいは長くしてしまった)	R2. 9. 15	水痘	MR接種後27日以上あけるべきところ、22日目で接種した。	1
31	4. 接種間隔を間違えてしまった。(間隔を短くしてしまったあるいは長くしてしまった)	R2. 9. 17	ヒブ	MR、水痘、小児用肺炎球菌、ヒブを接種のため来院。ヒブの追加接種を終了から7か月経過していないことに気付かず接種する。	1
32	1. 接種するワクチンの種類を間違えてしまった。(2.を除く)	R2. 9. 26	水痘	水痘を接種するところ、MRを接種した。	1
33	4. 接種間隔を間違えてしまった。(間隔を短くしてしまったあるいは長くしてしまった)	R2. 9. 30	日本脳炎	2回目と3回目の間隔を11日間接種した	1
34	3. 不必要な接種を行ってしまった。	R2. 10. 1	四種混合	四種混合の任意接種した。	1

予防接種の間違い報告書

「間違い」の態様	具体的内容	「間違い」が起きた日	ワクチン (本来接種すべき ワクチンを記載)	間違いの内容	
				具体的な内容	間違いの 人数
35	4. 接種間隔を間違えてしまった。(間隔を短くしてしまったあるいは長くしてしまった)	R2. 10. 5	ヒブワクチン追加	初回接種終了後7か月以上開けて接種するところ、5か月と27日で接種した。	1
36	4. 接種間隔を間違えてしまった。(間隔を短くしてしまったあるいは長くしてしまった)	R2. 10. 6	日本脳炎	接種時期の25日前に接種した。	1
37	4. 接種間隔を間違えてしまった。(間隔を短くしてしまったあるいは長くしてしまった)	R2. 10. 7	日本脳炎	日本脳炎2回目接種後、半年以上空けずに7日目で接種	1
38	4. 接種間隔を間違えてしまった。(間隔を短くしてしまったあるいは長くしてしまった)	R2. 10. 10	ヒブ	3回目4月18日より210日以上の間隔があいていない。	1
39	4. 接種間隔を間違えてしまった。(間隔を短くしてしまったあるいは長くしてしまった)	R2. 10. 10	日本脳炎	日本脳炎2回目接種後、半年以上空けずに5か月で接種	1
40	4. 接種間隔を間違えてしまった。(間隔を短くしてしまったあるいは長くしてしまった)	R2. 10. 10	日本脳炎	日本脳炎2回目接種後、半年以上空けずに3か月で接種	1
41	4. 接種間隔を間違えてしまった。(間隔を短くしてしまったあるいは長くしてしまった)	R2. 10. 12	MR第1期	予約申込時(6/27)、2歳を過ぎているので定期接種ではなく、任意接種であることを説明した。接種日(10/12)、水痘の定期接種と同時接種した際に、事務処理でMR混合も定期接種の扱いにしてしまった。	1
42	2. 対象者を誤認して接種してしまった。	R2.10.14	麻しん風しん	風しん抗体検査の結果非対象のものに麻しん風しん予防接種を接種した。	1
43	4. 接種間隔を間違えてしまった。(間隔を短くしてしまったあるいは長くしてしまった)	R2. 10. 14	ヒブワクチン追加	肺炎球菌、麻しん風しん1期、水痘1回目と同時接種。初回接種終了後7か月以上開けて接種するところ、6か月と19日で接種した。	1
44	4. 接種間隔を間違えてしまった。(間隔を短くしてしまったあるいは長くしてしまった)	R2. 10. 15	日本脳炎	2回目と3回目の間隔を2か月間で接種した	1
45	3. 不必要な接種を行ってしまった。	R2.10.16	インフルエンザ	他院で10/12接種しているが、問診票には過去の接種歴なしとなっており、2回接種となった。	1
46	4. 接種間隔を間違えてしまった。(間隔を短くしてしまったあるいは長くしてしまった)	R2. 10. 20	ヒブ	3回目3月24日より210日以上の間隔があいていない。	1
47	2. 対象者を誤認して接種してしまった。	R2. 10. 20	インフルエンザ	インフルエンザを接種するところ、他の被接種者用の日本脳炎を接種した。	1
48	3. 不必要な接種を行ってしまった。	R2.10.21	インフルエンザ	他院で10/12接種していたが、問診票には過去の接種歴なしとなっており、2回接種となった。	1
49	3. 不必要な接種を行ってしまった。	R2.10.29	インフルエンザ	市外医療機関で10/9接種しているが、問診票には過去の接種歴なしとなっており、2回接種となった。	1
50	2. 対象者を誤認して接種してしまった。	R2.10.29	インフルエンザ	住民票のない市外対象者が定期予防票を使用し接種した。	1
51	4. 接種間隔を間違えてしまった。(間隔を短くしてしまったあるいは長くしてしまった)	R2. 10. 29	肺炎球菌	6ヶ月あけるべきところ、5ヶ月と14日目に接種した。	1
52	4. 接種間隔を間違えてしまった。(間隔を短くしてしまったあるいは長くしてしまった)	R2. 11. 10	日本脳炎	1期初回2回目6月18日より180日以上の間隔があいていない。	1
53	4. 接種間隔を間違えてしまった。(間隔を短くしてしまったあるいは長くしてしまった)	R2. 11. 27	日本脳炎	1期初回2回目11月12日より180日以上の間隔があいていない。	1
54	4. 接種間隔を間違えてしまった。(間隔を短くしてしまったあるいは長くしてしまった)	R2. 12. 5	四種混合	6ヶ月あけるべきところ、5ヶ月と24日目に接種した。	1
55	3. 不必要な接種を行ってしまった。	R2.12.7	インフルエンザ	他院で10/15接種しており、2回接種となった。	1
56	1. 接種するワクチンの種類を間違えてしまった。(2.を除く)	R2. 12. 8	日本脳炎	日本脳炎を接種するところ、肺炎球菌を接種した。	1
57	4. 接種間隔を間違えてしまった。(間隔を短くしてしまったあるいは長くしてしまった)	R2. 12. 10	ヒブ	3回目8月6日より210日以上の間隔があいていない。	1
58	4. 接種間隔を間違えてしまった。(間隔を短くしてしまったあるいは長くしてしまった)	R2. 12. 11	MR第2期	MR第2期の予防接種を、5歳7か月の年中児に施行した。	1
59	4. 接種間隔を間違えてしまった。(間隔を短くしてしまったあるいは長くしてしまった)	R2. 12. 14	日本脳炎	R3. 1. 28以降に接種すべきものがR2. 12. 14に接種したものの。	1
60	4. 接種間隔を間違えてしまった。(間隔を短くしてしまったあるいは長くしてしまった)	R2. 12. 15	ヒブ	3回目5月19日より210日以上の間隔があいていない。	1
61	4. 接種間隔を間違えてしまった。(間隔を短くしてしまったあるいは長くしてしまった)	R2. 12. 21	肺炎球菌	2回目接種後27日以上あけるべきところ、27日目で接種した。	1
62	4. 接種間隔を間違えてしまった。(間隔を短くしてしまったあるいは長くしてしまった)	R2. 12. 22	ヒブ	3回目5月26日より210日以上の間隔があいていない。	1
63	4. 接種間隔を間違えてしまった。(間隔を短くしてしまったあるいは長くしてしまった)	R2. 12. 23	日本脳炎	日本脳炎2回目接種後、半年以上空けずに7日目で接種	1
64	9. 期限の切れたワクチンを使用してしまった。	R3. 1. 5	二種混合	有効期限がR2. 12. 5のワクチンをR3. 1. 5に接種した。	1
65	9. 期限の切れたワクチンを使用してしまった。	R3. 1. 20	四種混合	有効期限がR2. 12. 27のワクチンをR3. 1. 20に接種した。	1
66	9. 期限の切れたワクチンを使用してしまった。	R3. 2. 26	肺炎球菌	有効期限がR3. 1. 10のワクチンをR3. 2. 26に接種した。	1
67	4. 接種間隔を間違えてしまった。(間隔を短くしてしまったあるいは長くしてしまった)	R3. 3. 6	日本脳炎	6ヶ月あけるべきところ、7日目に接種した。	1
68	1. 接種するワクチンの種類を間違えてしまった。(2.を除く)	R3. 3. 25	二種混合	二種混合を接種するところ、日本脳炎を接種した。	1

予防接種の間違い報告書

「間違い」の態様	具体的内容	「間違い」が起きた日	ワクチン (本来接種すべき ワクチンを記載)	間違いの内容	
				具体的な内容	間違いの 人数
69	4. 接種間隔を間違えてしまった。(間隔を短くしてしまったあるいは長くしてしまった)		HPV	接種間隔が規定の月数より1～2日短く接種した。	複数
70	4. 接種間隔を間違えてしまった。(間隔を短くしてしまったあるいは長くしてしまった)		HPV	接種間隔が規定の月数より1～2日短く接種した。	複数

態様別・ワクチン別集計

	1. ワクチン間違い	2. 対象者誤認	3. 不必要な接種の実施	4. 接種間隔間違い	5. 接種量間違い	6. 接種部位・投与方法の間違い	7. 接種器具の不適切な取扱	8. 接種器具の不適切な取扱いのうち、血液感染を起こしうるもの	9. 期限切れワクチンの使用	10. 不適切な保管をされていたワクチンの使用	11. その他	計(ワクチン別)
DPT-IPV			1	4					1		1	7
DPT												0
DT	1			1					1			3
IPV												0
MR				2					3			5
麻しん		1										1
風しん			4						1			5
日本脳炎	1	1		16								18
BCG												0
Hib			1	11								12
小児用肺炎球菌			1	3					1			5
HPV				2								2
高齢者肺炎球菌												0
水痘	1			2								3
インフルエンザ		2	4									6
B型肝炎				3								3
計(態様別)	3	4	11	44	0	0	0	0	7	0	1	70

※厚生労働省報告時の事故の態様(厚生労働省健康局健康課作成の報告様式より)

1. 接種するワクチンの種類を間違えてしまった。(2.を除く)
2. 対象者を誤認して接種してしまった。
3. 不必要な接種を行ってしまった。(ただし任意接種だとしても、医学的に妥当な説明と同意に基づくものであれば含めない)
4. 接種間隔を間違えてしまった。(間隔を短くしてしまったあるいは長くしてしまった)
5. 接種量を間違えてしまった。
6. 接種部位・投与方法を間違えてしまった。
7. 接種器具の扱いが適切でなかった。(8.を除く)
8. 既に他の対象者に使用した針を使う等、接種器具の適切でない取り扱いのうち、血液感染を起こしうるもの。
9. 期限の切れたワクチンを使用してしまった。
10. 凍らせてしまう、冷蔵されていなかった等、不適切な保管をされていたワクチンを使用してしまった。
11. その他